

道中記を読む⑤

旅の主な費用が、メて式貫四百十一文だったと「道中記」にはありますが、それとは別費用としての記載もあります。「道中記」記載のとおりに釈文を記しますと以下ようになります。

- 一、四十八文 半紙壹枚
- 一、三十六文 小しき板(橋)
- 一、十六文 玉子五ツ(渡し返)
- 一、十六文 すぎかへし
- 一、八十七文 小遣
- 一、百文 朔日より
- 仲間割合仕候、十日迄
- 一、三十式文 髪結銭かみゆいせん
- 一、三十六文 ふか出し茶(深)
- 一、六十四文 茶吞餅ちやのみもち
- 一、十六文 ちり紙
- 一、百拾六文 仲間割(草鞋)
- 一、四拾文 わらじ
- メ七百拾九文(マ、)

半紙とあるのは、お見込みのとおり和紙のことです。因みに漉き返しは、再利用の和紙です。

お茶や茶吞餅、草鞋代などは、旅の費用としては定番ともいえるでしょうか。一方で、髪結銭とあるのも興味深いところです。
また、仲間割合、仲間割という文言が見えますが、旅人である嘉右衛門を含めた何人かで、代参講を組織していたのかもしれない。代参講というのは、仲間同士が講という組織をつくり、お金を出しあい、その代表者が遠くの神社仏閣に参拝することです。いずれにしても、旅費用の一部を、嘉右衛門の仲間たちが負担しているのが理解できます。



▲日光道中記

(社会教育課 町史・文化財担当編)

杉戸シニアの元気印★シニアサロン

⑪

下野ふれあいサロン (西地区)

活動日

水曜日・木曜日

活動場所

下野集会所
(所在：下野895-2)

サロンの特徴 (活動内容)

げんきSUGI体操やカラオケ、麻雀などを行っています。納涼祭、芋煮会、餅つき会など季節のイベントもたくさん♪

▶ 下野ふれあいサロンについての問合せ
藤田 ☎ (32) 0871



楽しく活動中です。
気軽に参加
してください。



シニアサロン事務局

高齢介護課 高齢者福祉担当 内線317・318

